

2018.4.6

◎第7回ジュエリー文化史サロン、参加予約の受付開始

委員 宮坂敦子

第7回ジュエリー文化史サロンのお知らせをいたします。

発表者の幸谷さんは永らく宝石に対する知識の研鑽を積み、今回のテーマであるスリランカのほか、ロシアのダイヤモンド鉱山などへも足を運び、宝石の現場で得たリアルな情報をお持ちでいらっしゃいます。スリランカの宝石事情に触れる貴重な機会です。みなさまのご参加をお待ちしております。

開催日時：5月12日（土）14:30～16:30

テーマ：スリランカのサファイアと宝飾文化

（内容）

スリランカは、サファイア、スピネル、アレキサンドライト、ガーネットなど、あらゆる宝石が産出する事で有名です。

その中でも歴史的に重要なサファイアに焦点をあて、スリランカの特異な地史、地質、宝飾文化についてお話しします。

サファイアは、科学の進んだ現代では宝飾品ですが、紀元前1000年以上前には、病気の治療にも使われていました。

サファイアと宝飾の歴史を辿る事は、スリランカにおける宗教や人種の多様さを理解する一助にもなります。

スライドを使って、鉱山へ赴いた時の写真や、資料画像もご紹介します。

スリランカ産の産地違いの原石のハンドリング、フィンガープリントやシルクのインクルージョン、加熱処理の証拠となるインクルージョンの顕微鏡観察なども検討中です。

発表者：幸谷由利子さん

(プロフィール)

日本宝飾クラフト学院 宝石鑑別科卒, C.G.J., F.G.A., D.G.A.

参加費：1,500 円（当日受付払い）

\* ご同伴者をご希望の方は 1 名に限りお連れくださいませ。

（参加費はメンバーと同額です）

参加申込：参加希望者は事前メールでお申込みください。

申込先：事務局 深谷 (info@jj-craft.com)

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>